

ふざけるな!ロス市警 & ジミー佐古田ナイト

5/8

阿佐ヶ谷ロフト 三浦和義氏の逮捕と「ロス疑惑」を徹底検証

三浦和義さんが、二月二十二日、サイパンで逮捕されてから早二カ月半。その間、ロサンゼルスへの移送を巡る法的駆け引き、人身保護請求、逮捕状無効申し立てなどめまぐるしい動きがありつつも、無罪が確定した人が、同じ容疑で身柄拘束されているという、もっとも基本的な違法状態そのものは継続しています。

リタイアした筈の老刑事(ジミー佐古田)がわざわざ日本に乗り込んで、何やらこそそこそと画策しているとも伝えられ、日本には存在しない「共謀罪」なる怪しげな法律の影も見え隠れします。

十八年もかけて無罪を確定させた日本の裁判は、まるで幻だったかのようにはかなく蹂躪されてしまうのでしょうか。また、そもそも1980年代の日本を揺るがせた「ロス疑惑」とは何だったのでしょうか。改めて徹底検証します。

日時：5月8日(木) 午後6時半OPEN〜7時半開始

会場：阿佐ヶ谷ロフト (JR阿佐ヶ谷駅 南口より徒歩2分 パールセンター商店街 1階はメガネドラッグ) 入場フリー：1000円(飲食代別)

第一幕 ジミーにも分かる? 「ロス疑惑」入門

日本中が「三浦さん逮捕!」の一瞬を待ちわびた狂乱の「ロス疑惑」とは一体なんだったのか? 踊ったのはメディアか警察か、はたまた「国民」か? そして笛を吹いたのは?

まだ生まれてなかったよ、といつあなたにも一から分かる入門編。

第二幕 ぶつちゃけ三浦さんってどんな人?

冤罪支援、メディア訴訟、映画制作、ビジネス……さまざまな場面で出逢ってきた人たちが語る三浦さんの虚像と実像。(本人がいないところで勝手にごめんなさいコーナー)

第三幕 無罪確定……そんなの関係ない?

カリフォルニア州法は日本の最高裁より偉いのか?

日本で無罪判決が確定しても、アメリカ様は許してくれない? 三浦さん逮捕は、日本の最高裁が「コケ」にされているようなものではないのか?

ひたすら米国に追従 捜査協力をする前に、内閣、外務大臣は「事不再理」をしっかりと勉強してほしい。

講師：新倉修 青山学院大学大学院教授

司会：客野美喜子(三浦和義氏の逮捕に怒る市民の会)

パネリスト：東真司(映画監督) 今井恭平(ジャーナリスト) 河村シゲル(放送作家) 山際永三(映画監督) 山口正紀(ジャーナリスト) ほか。

presented by 「三浦和義氏の逮捕に怒る市民の会」

連絡先：080-6550-4669

free-miura@jca.apc.org

<http://www.jca.apc.org/free-miura/>

